

野崎氏の公開状は 總べてが見當外れた

大森勇氏語る

野崎満藏氏の大瀧發電所協定問題の公開状に對する川崎本社長の反駁状は、昨紙に掲載して置いたが、尚ほ大森勇氏は野崎氏の公開状に關し左記の如く語つて居た。

三月七日の協定案に依つて多年の懸案たる大瀧問題も愈々近く圓滿解決さるゝ事と思つたから御大典前に同盟會を解散してその時會計報告もする事に

諸君の主張は正當

だから諸君の期待に添ふ様努力すると云はれた事であり事實期待に添ふて呉れませんでした。吾々は白井氏を再三再四訪問して仲裁を阻止したとの事でありましたが仲裁を御断りする爲めに白井氏を訪問したのは事實であります。然し

白井氏はその時案

の内容は示されなかつたが水槽分水による妥協でない事は繰り返して明言致されました。また再三再四訪問したのは只一回切り大森、川崎、三森、阿部が鈴木縣議に案内されて須賀川町虎屋に知事を訪問して

文字を 使用したの

は發電所の位置を平水道取水室の位置の下に設置して發電使用後の好間川の河水をポンプその他の人工によつて揚水するのではなくて發電所の位置を平水道取水室水面位以上の高位に設置してその落差によつて大瀧江筋に流入せしめるのだと云ふ意味でありますから

協定案 に自然流下

と云ふ文字を使用したのは妥當な事だと考へて居ります、然し私は斯かる文字の

川崎社長上仙 川崎本社社長は仙台放送局にて放送の爲め今朝四時五分平驛發にて上仙した、廿一日朝歸平の豫定

体育大會の 伏見町長開辭

伏見町長開辭

昨報平青年團主催町民体育大會に於る會長伏見町長の開會の辭は左の如くである

村内の老人に 竹杖を贈る

高久の各種記念

高久村では御大典當日村内七十五歳以上の老人に對し長さ三尺一寸の竹製にして

「壽老御大典記念贈高久村」と刻印したる杖を贈る外一戸に付清酒二合盃一個宛を贈つて小學校に祝宴を張り

尚ほ事治功勞者前村長小野淺治教育功勞者鈴木兵衛

兩氏を表彰して銀盃三組を贈り或は納稅組合兒童文庫

の設置村勢一斑の刊行同村下山口より下高久に至る道

路の改修等各種の記念事業を行ふと

送炭量制限 尙續行を申合

尙續行を申合

常磐炭礦業者中有力者を以て成る木曜會の委員會は十八日丸の内中央亭に於て開

かれ十月を以て満期となる現行送炭制限率につき協議

の結果來る十一月、十二月間も現行通り石炭礦業聯合

會の制限率九分七厘五毛と木曜會特別の九分二厘五毛

と都合一割九分の送炭制限を有煙無煙兩炭とも續行す

ることに決定した

出來が悪い 石城地方の茸類

石城地方の茸類

平營林署主權石城郡大野村白岩山の松茸狩は十七日催されたが今年には氣候異變の關係で發育不完全で天狗連は落膽したが石城地方の茸類は一般に出來が悪く折角

を悲觀させてゐる

研農會組織 農試分場の 養成生團體

養成生團體

石城郡農事試驗分場では開設當時からの養成生が今日では各町村において農家の

中堅人物になつて活動して居る者が大分多いのでこれ

等の聯絡機關に研農會といふ本縣では始めての珍しい

募集 文藝其他投稿を募集します

會を組織し園藝共進會の期中に發會式を挙げ機關雜誌の發行その他本年度の事業計畫を協議決定すること

になつた

病苦のい死 植田町大字植田字本町五三陶器商

日渡正一(四七)は數年前腦病に罹り本年四月ごろから精神に異常を呈し視力を失つたので最近病勢加はると共に自宅に引籠り静養中のものであつたが十六日早朝家人の起き出でざる隙に梁の釘に細紐をつるして縊死を遂げた

轉手の中には常識を逸し横暴の限りを盡す者あるため平署では法規に照らしどし

違犯者を罰してゐるが達般も運轉手大勝某が平町

長橋地内において通行人が避けなかつたといふ事から

罵倒してゐるのを平署員が発見したが今後とも發見次第

嚴重處罰する方針である

石城郡内

車体検査

平、植田、四ツ倉三警察署管内の定期自動車車体検査

は十八日より六日間平町舊警中校庭で行はれるが縣より

百川警部補並に今井技手が來平した

綴弓道大會 廿二一兩日開催

廿二一兩日開催

綴鐵道俱樂部では水戸運事管内の好弓家を集め専用矢場において來る明廿二一の

兩日弓道大會を開く等である

法に照して 違犯者は嚴罰

自動車の取締

平警察署管内乗用並びに貨物自動車増加は非常に多く平町の本通りの如きは自動車

の交通一日數百回之多きに達し通行人を寒心せしめてゐるがこれ等自動車運

今秋の流行

今秋流行の基調色はいにしへの文化に其の源泉を求め左の七種を選定致しました

元録紫、大内紅、瑞穂緑、淡紅葉、雅び茶、淺縹古代漆、近來服飾に對する趣味が向上して参りまして益々日本趣味の古典調が歡迎されるやうになつて來ました事は結構此上もない事と存じます。殊に今秋は國を擧げての

御盛儀

を迎へますのでその御大典を記念する

爲には是非共日本趣味で進みたいと思ひます。果然今秋の服装流行界は御大典に因んだ「樂と舞踊」といふ題のもとに日本藝術として代表的な舞樂、能樂、劇等から題材を採り入れましたもの又は和歌、俳句、俗謡等の文學からヒントを得た優雅極まりなき

模様を

提唱いたしました。居ります、尙先般上野の美術館に於て報知新聞社主催の浮世繪展が開かれて以來其の影響として版畫趣味が盛んになりましたので浮世繪版畫のみの有するところの特種な線と色彩とを應

地質は

御紋服用として主として一越縮縮又は古濱縮縮を用ひ、また御訪問服及羽織織地としては嘉祥、ミラネーゼ、リュゼット探霞等の紋織縮縮が多く用ひられて紋織全盛時代とも可申觀があります。尙

綴弓道大會

此度はこれ等の今秋流行の呉服類並にシヨール、子供服、防寒具及毎回御好評の格安反物、雜貨、石鹼、足袋等の實用品を潤澤に網羅してあります(三越通信販賣主任談)